



つながっぺ！
おおくま☆しょうない
～夏の日本海で一緒に遊ぼう～

震災復興教育プロジェクト
「つながっぺ！おおくま☆しょうない」実行委員会
平成25年度震災復興教育プロジェクト報告会 2014/6/4
C1120747 佐藤春香

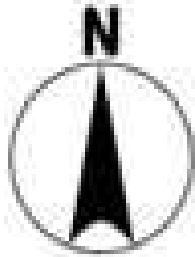
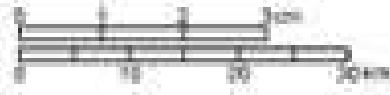
目的・主旨

- 原発事故により被災した地域と被災者の現状や抱える課題について学ぶ
- 被災地への理解とコーディネート力を養う
- 大熊町の小学生たちに焦点をあて、庄内の大自然の中で思う存分「遊ぶ」機会を提供する
- 本学学生・教員グループとの交流を通じ、互いに夏休みの思い出をつくる
- 「つながり」を感じ合い、その後の相互交流のきっかけをつくる



福島県

1:750,000



会津地方

中通り

浜通り



実行委員会メンバー

(旧学年)

3年:伊藤詩野 宍戸楓 長橋愛海 福島大地
村上茉奈美 渡邊みずき

2年:池田胤弥 坂本昂平 佐藤春香 橋口櫻子
藤澤かすみ



当日までの流れ

- 大熊町社会福祉協議会 武内さんから震災当時のお話をさせていただく(5月21日(火))
- 当日のスケジュール計画やレクリエーション企画
- 大熊町社会福祉協議会と打ち合わせ(学生・教員福島へ)(7月8日(月))
- 協賛していただく企業・団体・医療機関様へスポンサーまわり
- 海水浴・レクリエーション・食事の三班に分かれ、当日の計画
- 当日のスケジュール計画やレクリエーション企画



スポンサー

- 今回のプロジェクトを実施するにあたり、たくさんの企業・団体・医療機関様からご協賛頂きました。

阿部鉄筋工業所様

今泉クリニック様

おおたきこどもクリニック様

加藤総業株式会社様

株式会社エイアンドエイ様

株式会社五勇組様

株式会社千代田様

株式会社安田組様

クレスト農園様

鯉川酒造株式会社様

JA庄内みどり農業協同組合様

庄内電気設備株式会社・庄内ホルモン様

庄内配電工株式会社酒田営業所様

第二物産株式会社様

大和コンクリートサービス株式会社様

立花産業株式会社様

日吉歯科診療所様

(50音順)



プログラム当日

○ 2013年8月10日(土)

一日目

12:30 海水浴場到着

昼食

17:00 鳥海高原家族旅行
村到着

18:00 夕食
(バーベキュー)

花火&スイカ割り

21:00 就寝

○ 2013年8月11日(日)

二日目

7:00 朝食

9:00 海水浴場到着後、
レクリエーション
(ビーチフラッグ)

12:00 昼食を囲みながら
お別れ会



一 目 目



二日目



アンケート結果

- 満足度は参加者全員が「満足」
- 日程では、「もう一泊したかった(二泊三日)」という意見も
- 「他に体験したかったこと」の質問に対して
 - 水族館のクラゲも見てみたかった
 - 家族旅行村でのグランドゴルフや釣りなどの体験
 - 海水浴のほかに、クルーズや釣りなどをしたかった
 - 稲刈り



アンケート その他のご意見

- ふる里を失った心の傷は深いですが、大きな山々と田んぼに海。どこか大熊町を思わせるような緑あふれる山形の風景が心を癒してくれました。
- 楽しく過ごせて大満足です。会津にいてできないことがたくさんできて大喜びでした。
- ✓ 募集をかける時期をもう少し早くすれば、もっとたくさんの方が集まると思います。
- ✓ 出来れば、幼稚園以下、中学生までも家族であればOKにして欲しかったです。



子どもたちからのお手紙



つながっぺ! おおくま☆しょうない
お世話になった方々へ

うみほとつてもたのしかつ
たです。
おにいさんおねえさん
みんな
ありがとうごさ
い
ました。
まるちゃん! あなたのしかつ
たよ。



つながっぺ! おおくま☆しょうない
お世話になった方々へ

8月10・11日、わたしたちと遊んで
くれてありがとうごさい
ました。とても楽しくて夏休みの思い出に
なりました。

海では、足がつかない深さまでうきわ
で行ったことや、バーベキューでおい
しい野菜やお肉のたしほりをして
くれてありがとうごさい
ました。楽しい花火やすいかわりなどの、
きかくも考えてくれてありがとう
ごさい
ました。さいごまでお世
話になったり、バスの中でも、もり
よがるようにしてくれてありがとうご
さい
ました。心にのこる夏休みでした。

学生の感想

- 協賛企業・団体様からの温かいご支援と参加して下さった大熊町のご家族の皆さまの笑顔に「震災」というものを経て生まれた、人とのつながりを感じた。
- 子ども達、保護者の方にも喜んでいただけたようで、この企画をやって本当によかったと思った。
- 参加者の方々の笑顔を見た時、それまで積み重ねてきた努力に対する満足感や達成感が大きかった。
- 「三年ぶりに海で泳がせてあげることができた」「仮設住宅に住んでたから花火をさせてあげられなかったからとても嬉しい」などといった言葉を聞くことができ、自分も嬉しかった。



今後の「つながっぺ」提案

- 参加者から福島について教えてもらいながら、共に内容を計画する
- 観光名所の紹介
- 今回のプロジェクトをきっかけに、次年度以降に企画を繋げていく
- 交流を図ることが可能であれば、つながりもより一層深まるのではないか



今年度の予定

- アンケートで頂いたご意見を参考に、海水浴、水族館両方を楽しめるスケジュールを予定
- 加えて、昨年同様バーベキューや花火、スイカ割り等の夏のイベント盛り沢山で計画中
- 今年度終了後も、企画を繋げていきたい



今年度チラシ(案)

今年度も当日ボランティア
を募集する予定です。
興味を持った方は
是非ご協力ください！

つながっぺ！ おおくま☆しょうない ～真夏の庄内エンジョイ・プロジェクト～



海水浴、すいか割り、水族館、バーベキューなどのたのしいイベントがもりだくさん！
山形県の庄内で、いっしょに夏のおもいでをつくりましょう！
みなさんの参加をまっています！

日時：平成26年8月9日(土)・10日(日) 1泊2日

(詳細日程は裏面に記載)

参加費：高校生、大人3,000円 小学生2,000円

未就学児童 無料

場 所：湯野浜海水浴場、宮海海水浴場

宿泊先：鳥海高原家族旅行村(山形県酒田市草津字湯ノ台)

対 象：大熊町の小学生のいる家族

保護者(おじいちゃん、おばあちゃん可)同伴を条件とします

募集人数(親子合わせて30人に達し次第締め切ります)

主 催：東北公益文科大学「つながっぺ！おおくま☆しょうない」実行委員会

共 催：大熊町社会福祉協議会

申し込み締切：平成26年7月25日(金) 正午まで

申し込み・問い合わせ(電話・FAX・直接訪問で受け付けます)

大熊町社会福祉協議会 TEL 0242-29-5760

FAX 0242-29-5761



湯野浜海水浴場



鳥海家族旅行村

..... きりとりせん

参加申し込み用紙

住所	参加希望者			
	氏名	生年月日	性別	学年※
自宅電話番号：		年 月 日	男 / 女	
携帯電話番号：		年 月 日	男 / 女	
メールアドレス：		年 月 日	男 / 女	
アレルギー等の特記事項		年 月 日	男 / 女	
		年 月 日	男 / 女	
		年 月 日	男 / 女	
		年 月 日	男 / 女	

※保護者の方は学年欄の記入は不要です。